

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			各人での取り組みは自主的に行われているが、施設としてのサイクルをもっと浸透させていきたい
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的な知識・技術研修を園内で実施している。外部研修に関しては、費用補助制度などを整備して後押ししている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			専門職を配置し、専門的な検査等を積極的に活用している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			児童ごと、発達ごとに応じた支援をオーダーメイドに近い工夫をしながら行っている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		十分な事前の情報共有は行っているが時間などの制約により実際の担当者が参加できていない場合もある
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な児童の利用がないが、医療機関との連携体制は整えている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて、連携による情報共有だけでなく、より詳細な情報提供書などでの提供も行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		施設としての交流は特に機会を設けていないため今後の課題と考えている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		地域性もあり充分ではないため、さらなる参加機会を設けていく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			母子通園が基本のため、常に密に行われている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			母子通園が基本のため、必要性に応じて随時行っている
	保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			母子通園が基本のため、常に密に行われている
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		就学前勉強会や学校見学会は行っているが充分でないため、今後の課題と考えている
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対応について、より現実的な運用指針、マニュアルを策定し、さらに整備を進めている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		掲示物などを通して発達支援に必要な情報提供を行っているが、より定期的な情報発信の必要性を感じている
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域勉強会を開催している
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練の様子などの報告・情報発信含め訓練が全体に行き渡るような仕組み・取り組みを実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修のツールも整備して、定期的な研修機会を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎週の会議でのヒヤリハット報告会を行い、職員全体での検討会も行って